

NEWS RELEASE

サッポロビール株式会社
キリンビール株式会社

サッポロビール(株)・キリンビール(株)共同企画
伝説のホップ「ソラチエース」誕生40周年記念
SORACHI BEER GARDEN(ソラチビアガーデン)開催
ソラチエースホップを使用した5社のビールが飲める



サッポロビール(株)とキリンビール(株)は、北海道で生まれ、世界的な人気を博している伝説のホップ「ソラチエース」の誕生40周年(注1)を祝い、「SORACHI BEER GARDEN(ソラチビアガーデン)」を9月7日(土)、8日(日)の2日間、羽田エアポートガーデン(注2)にて、共同で開催します。

本イベントでは、サッポロビール(株)は「サッポロ SORACHI 1984」を、キリンビール(株)は、ブルックリン・ブルワリーとの共同出資会社であるブルックリンブルワリー・ジャパンから「ブルックリンソラチエース」を提供します。さらに、本イベントに合わせてサッポロビールの契約ホップ生産者が生産した国産「ソラチエース」を(株)ヤッホーブルーイング、(株)木内酒造1823、忽布古丹醸造(株)のクラフトブルワリー3社に初めて販売(注3)し、「ソラチエース」を使用した限定ビールを製造いただき、各社の全5種類の多様なビールをお楽しみいただけます。

今回、日本が世界に誇る「ソラチエース」というホップを、もっと多くのお客様に知っていただきたいという共通の思いから本イベントが実現しました。

企業の枠を超えた共同イベントの開催により、伝説のホップ「ソラチエース」の魅力を多くの方に伝え、ビールの魅力化・ビール市場の活性化に貢献します。

(注1) 1984年9月5日にサッポロビール(株)が品種登録。

(注2) <https://www.shopping-sumitomo-rd.com/haneda/shopping>

(注3) ソラチエース誕生40周年に特化したテスト販売となります。今後については未定です。

記

■イベント概要

1. イベント名 SORACHI BEER GARDEN(ソラチビアガーデン)

-SORACHI ACE 40th ANNIVERSARY-

2. 開催場所 羽田エアポートガーデン
住所：東京都大田区羽田空港 2 丁目 7-1
3. 開催期間 2024 年 9 月 7 日（土）11:00～20:00（L.O. 19:30）
9 月 8 日（日）11:00～18:00（L.O. 17:30）
4. 入場料 無料

5. 提供内容

【ドリンク】

サッポロビール：「サッポロ SORACHI 1984」（400ml 900 円（税込）, 200ml 500 円（税込））
麒麟ビール：「ブルックリンソラチエース」（400ml 900 円（税込）, 200ml 500 円（税込））
ヤッホーブルーイング、木内酒造、忽布古丹醸造：サッポロビールの契約ホップ生産者が生産した国産ソラチエースを使用した限定ビールを販売。値段は上記 2 商品と同価格。

【フード】

会場内の飲食店テナントでテイクアウト購入いただけます。

※内容が一部変更になる可能性があります。

※お支払い方法は現金、または各種クレジットカード/QR コード決済がご利用いただけます。
（一部ご利用いただけない決済方法がございますので、予めご了承ください）

6. 主催

サッポロビール（株）
麒麟ビール（株）

<参考>

- サッポロ SORACHI1984 ブランドサイト <https://www.sapporobeer.jp/sorachi1984/>
- ブルックリン・ブルワリーブランドサイト <https://www.brooklynbrewery.jp/>
- ヤッホーブルーイング公式 HP <https://yohobrewing.com/>
- 木内酒造 常陸野ネストビールブランドサイト <https://hitachino.cc/>
- 忽布古丹醸造公式 HP <http://hopkotan.com/>

「ソラチエース」とは？

「ソラチエース」は、北海道の空知郡の地名にちなんだ名前で、サッポロビールが 1984 年に品種化したホップです。その後米国に渡り、ヒノキ、レモングラスのような個性的な香りを生かし米国で人気を博しました。米国の代表的なクラフトビールメーカーであるブルックリン・ブルワリー社（米国ニューヨーク、CEO Eric Ottaway/President Robin Ottaway）が、日本生まれのホップ「ソラチエース」を使用し、「ブルックリン ソラチエース」を商品化しました。その後、サッポロビールから「サッポロ SORACHI 1984」が発売となります。北海道で生まれた伝説のホップ「ソラチエース」は、先に海外で知れわたり、その後日本でもその個性や特性が高く評価されています。



以上